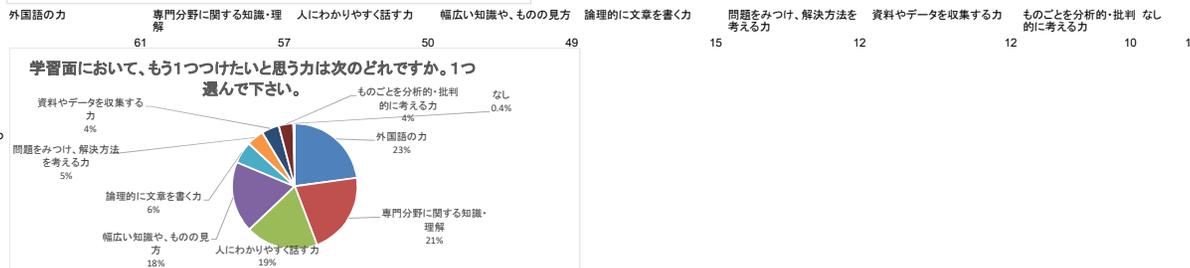


学習面において、最もつけたいと思う力は次のどれですか。1つ選んで下さい。

昨年度に比べ、まず「外国語の力」を挙げていた学生たちの割合が低くなった(昨年度は54%)。その分「専門分野に関する知識・理解」と「人にわかりやすく話す力」がそれぞれ5%ずつ増えている。もう少し見てみると、1年生は「外国語の力」をあげている学生がさすがに多いといえるが、4年生では「専門分野に関する知識・理解」や「幅広い知識やもの見方」をあげている学生が多くなっている。これはすでに外国語の力がついたからと解釈できるだろうか。



学習面において、もう1つつけたいと思う力は次のどれですか。1つ選んで下さい。

ここでの上位4項目は昨年度と同じであった。昨年度は「人にわかりやすく話す力」、「専門分野に関する知識・理解」、「幅広い知識やもの見方」、「外国語の力」の順で割合にほぼ差(各20%前後)がなく、今年度は「外国語の力」、「専門分野に関する知識・理解」、「人にわかりやすく話す力」、「幅広い知識やもの見方」と順番は変わったが割合に大きな差はなかった。語学力と専門知識の獲得が求められていることだろうか。

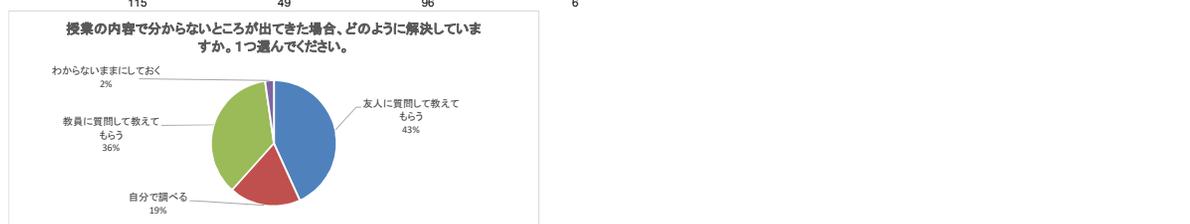
授業内容の意義や必要性が十分に説明されること 説明や教材の使用など教 方に工夫がされていること コメント等が付されて課題 提出物が返却されること (英語など) で進行されること グループワークなど、学生が主体的に参加する機会が多いこと 授業時間外に授業の補助的な指導があること 小テストやレポート等の中間課題が出されること 授業内容の意義や必要性が十分に説明されること 説明や教材の使用など教 方に工夫がされていること 21%



授業において、授業の理解が深まると思うのは次のどれですか。1つ選んで下さい。

「授業内容の意義や必要性が十分に説明されること」、「説明や教材の使用など教 方に工夫がされていること」の2項目ではほぼ半数の回答を占めているのは昨年度と同様であるが、今年度は3番目の回答として「コメント等が付されて課題などの提出物が返却されること」が多かった(昨年度は5番目)。無駄を省き、最短距離で結果が出る効率的な授業を望むということだろうか。

友人に質問して教えてもらう 115 自分で調べる 49 教員に質問して教えてもらう 96 わからないままにしておく 6



授業の内容で分からないところが出てきた場合、どのように解決していますか。1つ選んでください。

昨年度とほぼ同じというよい回答であった。割合も「友人に質問して教えてもらう」が2%減っただけで、あとは昨年度と全く同じであった。まずは自分で調べ、わからなかったら誰かに尋ねる道筋ができればよい。つまり、「自分で調べる」の割合が多くなることを望ましい。ただ、昨年度より減った割合は「そのままにしておく」に移っており、聞く相手がいないのか、聞くこともしないのか、わからないが、いずれにしても、この回答が出てきたことは問題として受け止めるべきであろう。